



手を洗おう



消毒しよう



うがいをしよう



マスクをしよう



換気をしよう



うちで過ごそう

## 新規採用常備医薬品等のお知らせ

令和3年9月2日に開催された薬事委員会において、別紙のとおり、新規採用医薬品、削除医薬品の各品目が承認されました。

令和3年9月28日(火)からオーダ開始します。

## 禁忌改訂のお知らせ

※改訂部抜粋 下線部追加

- ◎コートリル錠10 mg(一般名:ヒドロコルチゾン)＜副腎皮質ホルモン剤＞
- ◎ソル・コーテフ注射用100 mg、500 mg(一般名:ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム)＜副腎皮質ホルモン剤＞
- ◎ソル・メドロール静注用40 mg、125 mg、500 mg、1000 mg(一般名:メチルプレドニゾンコハク酸エステルナトリウム)＜副腎皮質ホルモン剤＞
- ◎メドロール錠4 mg(一般名:メチルプレドニゾン)＜合成副腎皮質ホルモン剤＞

【禁忌】免疫抑制が生じる量の本剤を投与中の患者には生ワクチン又は弱毒生ワクチンを接種しないこと

## オーダ切替えのお知らせ

| オーダ変更日      | 変更前                    |   | 変更後                  |
|-------------|------------------------|---|----------------------|
| 2021. 8. 11 | ニューモバックスNP 0.5 mL      | → | ニューモバックスNPシリンジ       |
| 2021. 9. 3  | バンコマイシン塩酸塩散0.5 g「MEEK」 | → | バンコマイシン塩酸塩散0.5 g「明治」 |

## 『ゾテピン錠25 mg「ヨシトミ」』オーダー一時停止のお知らせ

統合失調症治療剤『ゾテピン錠25 mg「ヨシトミ」』につきまして、製造販売元の製造所における自己点検の結果により、製造販売元から販売企業への出荷に遅延が生じ、出荷の目処がたっていないことから、当該製品が欠品することになりました。そのため、9月9日より処方オーダーを一時停止しました。

なお、本剤の代替薬として、9月9日より「ロドピン錠25mg」が処方オーダー開始となっております。

## 「アブラキサン点滴静注用100 mg」供給停止のお知らせ

抗悪性腫瘍剤「アブラキサン点滴静注用100 mg」において、海外生産拠点であるABRAXIS BIOSCIENCE, LLC (Bristol-Myers Squibb Companyの子会社)より製造工程に関する定期的な検証にて再評価が必要となる旨の連絡があり、2021年10月以降当該製品の安定供給に一時的な支障を来すこととなりました。その後の追加情報により、11月中旬頃まで市場に供給する目途がついたとのことでした。

関係診療科には、個別に製薬企業からも情報提供していただいておりますが、国内在庫がなくなり次第、供給が一時停止となる見込みです。その場合には当院においても処方オーダーを一時停止せざるを得ない状況となりました。入荷のある限り処方オーダーを続けますが、今後欠品となる可能性もあることから、可能であれば他レジメンへの変更のご検討をよろしくお願ひします。

今後の安定した供給再開の見込みにつきましては分かり次第、連絡いたします。

## 『アシクロビル錠200 mg「ファイザー」』欠品見込みのお知らせ

抗ウイルス化学療法剤『アシクロビル錠200 mg「ファイザー」』につきまして、2021年1月より出荷調整を行っていましたが、製造委託先での製造が遅延しており、在庫が一時的に消尽することになりました。今後の供給再開時期等につきましては、分かり次第、連絡致します。

## 効能・効果、用法・用量追加・改訂のお知らせ

### ◎アブラキサン点滴静注用 100 mg(一般名:パクリタキセル) <抗悪性腫瘍剤>

【用法・用量】<乳癌>

E法:他の抗悪性腫瘍剤との併用において、通常、成人にはパクリタキセルとして、1日1回100 mg/m<sup>2</sup>(体表面積)を30分かけて点滴静注し、少なくとも6日間休薬する。週1回投与を3週間連続し、4週目は休薬する。これを1コースとして、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。

### ◎ウブトラビ錠 0.4 mg(一般名:セレキシパグ) <選択的プロスタサイクリン受容体(IP受容体)作動薬>※臨時採用薬

【効能・効果】外科的治療不適応又は外科的治療後に残存・再発した慢性血栓塞栓性肺高血圧症

### ◎オプジーボ点滴静注 20 mg、240 mg(一般名:ニボルマブ(遺伝子組換え))

<抗悪性腫瘍剤(ヒト型抗ヒトPD-1モノクローナル抗体)>

【用法・用量】<根治切除不能又は転移性の腎細胞癌>

カボザンチニブと併用する場合は、通常、成人にはニボルマブ(遺伝子組換え)として、1回240 mgを2週間間隔又は1回480 mgを4週間間隔で点滴静注する。

### ◎カボメティクス錠 20 mg、60 mg(一般名:カボザンチニブリンゴ酸塩) <抗悪性腫瘍剤(キナーゼ阻害)>

【用法・用量】<根治切除不能又は転移性の腎細胞癌>

ニボルマブ(遺伝子組換え)と併用する場合は、通常、成人にはカボザンチニブとして1日1回40 mgを空腹時に経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。

### ◎キイトルーダ点滴静注 100 mg(一般名:ペムプロリズマブ(遺伝子組換え))

<抗悪性腫瘍剤(ヒト化抗ヒトPD-1モノクローナル抗体)>

【効能・効果】治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性(MSI-High)を有する結腸・直腸癌

【用法・用量】通常、成人には、ペムプロリズマブ(遺伝子組換え)として、1回200 mgを3週間間隔又は1回400 mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注する。

【効能・効果】PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌

【用法・用量】他の抗悪性腫瘍剤との併用において、通常、成人には、ペムプロリズマブ(遺伝子組換え)として、1回200 mgを3週間間隔又は1回400 mgを6週間間隔で30分間かけて点滴静注する。

### ◎ダラキューロ配合皮下注(一般名:ダラツムマブ(遺伝子組換え)、ボルヒアルロニダーゼ アルファ(遺伝子組換え))

<抗悪性腫瘍剤(ヒト型抗CD38モノクローナル抗体/ヒアルロン酸分解酵素配合剤)>※臨時採用薬

【効能・効果】全身性ALアミロイドーシス

【用法・用量】他の薬剤との併用において、通常、成人には本剤1回15 mL(ダラツムマブとして1,800 mg及びボルヒアルロニダーゼ アルファとして30,000単位)を皮下投与する。投与間隔は、1週間間隔、2週間間隔及び4週間間隔の順で投与とする。

### ◎デカドロン錠 0.5 mg(一般名:デキサメタゾン) <副腎皮質ホルモン製剤>

【効能・効果】全身性ALアミロイドーシス

【用法・用量】他の薬剤との併用において、通常、成人にはデキサメタゾンとして1日40 mgを1、8、15、22日目に投与する。28日を1サイクルとして、最大6サイクルまで投与を繰り返す。

### ◎フォシーガ錠 5 mg、10 mg(一般名:ダパグリフロジン) <選択的SGLT2阻害剤>※10 mgは院外専用医薬品

【効能・効果】慢性腎臓病

ただし、末期腎不全又は透析施行中の患者を除く。

【用法・用量】通常、成人にはダパグリフロジンとして10 mgを1日1回経口投与する。

## 効能・効果、用法・用量追加・改訂のお知らせ

### ◎フェントステープ 0.5 mg、1 mg、2 mg(一般名:フェンタニルクエン酸塩) <経皮吸収型 持続性疼痛治療剤>

【効能・効果】小児：非オピオイド鎮痛剤で治療困難な下記における鎮痛（ただし、他のオピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する場合に限る。）

○中等度から高度の疼痛を伴う各種がん

【用法・用量】小児：〈がん疼痛〉

他のオピオイド鎮痛剤から本剤に切り替えて使用する。

通常、小児（2歳以上）に対し胸部、腹部、上腕部、大腿部等に貼付し、1日（約24時間）毎に貼り替えて使用する。

初回貼付用量は本剤貼付前に使用していたオピオイド鎮痛剤の用法及び用量を勘案して、6歳以上の場合は、0.5 mg、1 mg、2 mg、4 mg、6 mgのいずれかの用量を選択し、2歳以上6歳未満の場合は、0.5 mg、1 mg、2 mgのいずれかの用量を選択する。

その後の貼付用量は患者の症状や状態により適宜増減する。

### ◎ブスルフェクス点滴静注用 60 mg(一般名:ブスルファン) <造血幹細胞移植前治療薬>

【用法・用量】<同種造血幹細胞移植の前治療、ユーイング肉腫ファミリー腫瘍及び神経芽細胞腫における自家造血幹細胞移植の前治療>

他の抗悪性腫瘍薬との併用において、成人にはA法又はB法、小児にはC法又はD法を使用する。なお、患者の状態により適宜減量する。

D法：ブスルファンとして以下の体重別の投与量を3時間かけて点滴静注する。本剤は1日1回、4日間投与する。

| 実体重          | 本剤投与量<br>[mg/kg] |
|--------------|------------------|
|              | D法               |
| 9kg未満        | 4                |
| 9kg以上16kg未満  | 4.8              |
| 16kg以上23kg以下 | 4.4              |
| 23kg超34kg以下  | 3.8              |
| 34kg超        | 3.2              |

### ◎ベルケイド注射用 3 mg(一般名:ボルテゾミブ) <抗悪性腫瘍剤(プロテアソーム阻害剤)>

【効能・効果】全身性ALアミロイドーシス

【用法・用量】他の薬剤との併用において、通常、成人に1日1回、ボルテゾミブとして1.3mg/m<sup>2</sup>（体表面積）を1、8、15、22日目に皮下投与する。28日間を1サイクルとし、6サイクルまで投与を繰り返す。注射部位反応が発現した場合には、静脈内投与することもできる。

### ◎リンヴォック錠 7.5 mg(一般名:ウパダシチニブ水和物) <ヤヌスキナーゼ(JAK)阻害剤>

【効能・効果】既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎

【用法・用量】通常、成人にはウパダシチニブとして15 mgを1日1回経口投与する。なお、患者の状態に応じて30 mgを1日1回投与することができる。

通常、12歳以上かつ体重30 kg以上の小児にはウパダシチニブとして15 mgを1日1回経口投与する。

## 販売中止のお知らせ

◎デスモプレシン点鼻液0.01%協和(一般名:デスモプレシン酢酸塩水和物)<中枢性尿崩症用剤> ※院外専用医薬品  
販売中止時期：出荷停止中 経過措置期間満了日：未定

◎プロゲデポー筋注125 mg(一般名:ヒドロキシプロゲステロンカプロン酸エステル)<持続性黄体ホルモン製剤>  
販売中止時期：2023年3月 経過措置期間満了日：未定

※在庫状況により販売中止時期が変動することがあります。

## 「エンドキサン錠50 mg」自主回収のお知らせ

アルキル化剤「エンドキサン錠50 mg」につきまして、一部製品で溶出試験が承認規格（45 分間、80%以上）に適合しない結果が得られたため、当該ロットが自主回収となりました。

当院において対象ロット番号の製品はすでに使用済みですが、現在までに本件に起因すると考えられる有効性の欠如及び健康被害の報告はありません。

## 「ミケランLA点眼液2%」自主回収のお知らせ

緑内障・高眼圧症治療剤「ミケランLA点眼液2%」につきまして、安定性モニタリング試験において、製造後32か月を経過した時点で製品の中に含まれる特定の類縁物質が承認規格を超え、不適合となる製品が認められたことから、当該ロットが自主回収となりました。

当院において対象ロットの製品はすでに使用済みですが、現在までに本件に起因すると考えられる有効性の欠如、及び副作用発現の報告はありません。

なお、本剤の使用期限は3年から2年に変更となる予定です。

## 『ニコランジル錠2.5 mg「トーワ」』自主回収のお知らせ

狭心症治療剤『ニコランジル錠2.5 mg「トーワ」』につきまして、委託先企業で製造している他社屋号品の安定性モニタリングで、出荷後12カ月の含量均一性試験が承認規格に適合しない結果となり、本剤においても潜在的なリスクが考えられたことから、当該ロットが自主回収となりました。

当院において対象ロットの製品は納入されておりません。

なお、当該製品と同一製造条件で製造された本剤ロットは含量均一性試験で承認規格に適合していたことから、品質、有効性および安全性に与える影響は極めて低いと考えられています。

## 『ヘパリンカルシウム皮下注5千単位/0.2 mLシリンジ「モチダ」』 供給についてのお知らせ

血液凝固阻止剤『ヘパリンカルシウム皮下注 5 千単位/0.2 mL シリンジ「モチダ」』につきまして、新型コロナウイルス感染症に伴う血栓症予防目的での需要が増加しております。需要の増加に対応すべくこれまで増産を行っていましたが、直近での更なる需要増に供給が追いつかない状況となっており、出荷調整となりました。

つきましては、本製品を点滴静注が難しい在宅治療での使用に優先いただき、入院患者にはヘパリンナトリウムの点滴静注等の代替治療をご検討ください。

## 出荷調整のお知らせ

下記薬剤が現在出荷調整となっております。今後の安定した供給再開の見込みにつきましては、分かり次第、連絡致します。

- ◎アザルフィジン EN 錠 500 mg(一般名:サラゾスルファピリジン) <抗リウマチ剤>
- ◎ノバスタン HI 注 10 mg/2 mL(一般名:アルガトロバン水和物) <選択的抗トロンピン剤>
- ◎セフトアジジム静注用 1 g「マイラン」(一般名:セフトアジジム水和物) <セフェム系抗生物質製剤>
- ◎パクリタキセル注 30 mg/5 mL、100 mg/16.7 mL「NK」(一般名:パクリタキセル) <抗悪性腫瘍剤>
- ◎ネリゾナユニバーサルクリーム 0.1%(一般名:ジフルコルトロン吉草酸エステル) <外用合成副腎皮質ホルモン剤>

## 『乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン「タケダ」』オーダー一時停止のお知らせ

ウイルスワクチン類『乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン「タケダ」』につきまして、ワクチン原液製造工程に逸脱が確認されたため製造所内で保管されている本製品が出荷停止となり、その後、品質への影響も否定できないことが分かりました。

本件を受け、当院においては使用を制限していただきながら、購入できる限り処方オーダーを継続していましたが、この度、院内在庫が欠品することとなったため、9月3日より処方オーダーを一時停止しました。

本製品において、購入可能な代替薬は無く、出荷再開時期は10月末の予定となっております。出荷再開が確認でき次第、改めて連絡いたします。

## 「ソルダクトン静注用200 mg」欠品見込みのお知らせ

注射用抗アルドステロン剤「ソルダクトン静注用200 mg」につきまして、原薬製造を委託している海外製造所における他製品の製造遅延により、本剤に使用する有効成分の製造着手に遅れが発生したため、今後の国内製造所での製造及び出荷試験のスケジュールにも遅れが発生しております。現時点での在庫状況を踏まえ通常需要から予測したところ、2021年11月中旬以降、当該製品が欠品となることが判明したことから、供給をでき得る限り継続する目的で、出荷調整となりました。安定供給再開及び出荷調整解除時期は2022年1月を予定しております。

## 「デカドロン錠0.5 mg」製品供給に関するお知らせ

副腎皮質ホルモン製剤「デカドロン錠0.5 mg」につきまして、新型コロナウイルス感染症患者の増加に伴い、想定を上回る需要のため、当面の間、安定供給を継続するため出荷調整となりました。今後の安定供給を継続するため、下記内容をご確認の上、ご協力よろしく申し上げます。

- ・デカドロン製品について、適正使用をお願いします。
- ・ステロイド薬として、デカドロン製品だけでなく、プレドニゾン系製剤（プレドニゾン、メチルプレドニゾン）などの使用についても検討の方よろしく申し上げます。

## 院内副作用報告

院内において以下の副作用が報告されましたのでお知らせいたします。

| 医薬品名       | 副作用       |
|------------|-----------|
| テセントリク点滴静注 | 続発性副腎機能不全 |

上記薬剤を使用する際には、副作用の発現にご注意ください。

## 医薬品・医療機器等安全性情報 No. 385

### ★レブラミド・ポマリスト適正管理手順(RevMate)の改訂について

多発性骨髄腫等の治療薬であるレナリドミド（販売名：レブラミドカプセル）及びポマリドミド（販売名：ポマリストカプセル）は、サリドマイドと類似の化学構造を持つ薬剤であり、催奇形性を有することから、胎児への薬剤曝露防止を目的とした厳格な管理手順（レブラミド・ポマリスト適正管理手順（RevMate））の実施が義務づけられている。今回、7月1日付けで本管理手順が改訂されたので、その内容等について紹介する。

### ★重要な副作用等に関する情報

以下の医薬品の使用上の注意のうち、重要な副作用等について改訂（追加）したので内容を紹介します。

#### ◎硫酸マグネシウム水和物・ブドウ糖(商品名:マグセント注100 mL)

＜切迫早産における子宮収縮抑制剤、子癇の発症抑制・治療剤＞

【妊婦、産婦、授乳婦等への投与】

本剤を子癇に対して投与する場合は、以下の点に注意すること。

- ・妊娠中の投与により、胎児に胎動低下が、新生児に心不全、高カリウム血症、低カルシウム血症があらわれることがある。
- ・妊娠中に長期投与した場合、出生時において児にくる病様の骨病変が認められることがある（国内の市販後に報告された症例のうち、確認できた母体への硫酸マグネシウム水和物・ブドウ糖（注射剤）の最短の投与期間は18日であった）。

※当該症例 1例（うち死亡0例）

（平成30年4月～令和3年3月）

医薬品・医療機器等安全性情報は、医薬品医療機器情報提供ホームページ（<http://www.pmda.go.jp/>）又は厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/>）から確認可能。

## ＜別紙＞新規採用医薬品・削除医薬品等一覧

## 【1】新規採用依頼医薬品

## ①常備医薬品(合計5品目)

2021年9月28日オーダ開始予定

| 採用区分 | 商品名                       | 剤形 | 規格   | 区分         | 薬価       | 会社名     | 成分・薬効  |
|------|---------------------------|----|------|------------|----------|---------|--|
| 1    | アドセリス点滴静注用399             | 注  | 50mg | 劇<br>ハイリスク | 474325.0 | 武田薬品工業  | Brentuximab Vedotin (Genetical Recombination)<br>抗悪性腫瘍剤(微小管阻害薬結合抗CD30モノクローナル抗体)<br>★ホジキンリンパ腫に対しては長らくABVD療法が標準的治療であったが、近年進行期のホジキンリンパ腫に対してアドセリスを併用した化学療法が従来の標準的治療よりも有効であることが報告されている<br>★末梢性T細胞リンパ腫に対しては確立した治療法がなく極めて予後不良であったが、アドセリス併用化学療法により予後の改善が報告されている<br>※使用量が多いため、臨時採用から常備へ<br>【発売:2014/4/17】 |
| 1    | カイロリス点滴静注429              | 注  | 10mg | 毒<br>ハイリスク | 24,426.0 | 小野薬品工業  | Carfilzomib<br>抗悪性腫瘍剤(プロテアソーム阻害剤)<br>★プロテアソームのキモトリプシン様活性を不可逆的かつ選択的に阻害する<br>★同種同効薬であるベルケイトに比べ、カイロリスは、カテプシンAやカテプシンGなどの他のセリンプロテアーゼに対する阻害活性を示さず、プロテアソームに対する選択性が高いことから、神経障害の発現が少ない可能性がある<br>★再発難治性の多発性骨髄腫に対して高い奏効率が報告されており、有用な治療選択肢となっている<br>※使用量が多いため、臨時採用から常備へ<br>【発売:2016/8/31】                    |
| 1    |                           |    | 40mg |            | 87,852.0 |         |  |
| 1    | テネリアOD396                 | 錠  | 20mg | ハイリスク      | 134.7    | 第一三共    | Teneligliptin Hydrobromide Hydrate<br>糖尿病治療薬(選択的DPP-4阻害剤)<br>★唾液で服用可能な口腔内崩壊錠<br>★普通錠と同薬価<br>【発売:2021/6/18】   |
| 1    | ブロムフェナクNa点眼液0.1%「ニトール」131 | 点眼 | 5mL  | -          | 44.7/mL  | 日東メディック | Bromfenac Sodium Hydrate<br>非ステロイド性抗炎症点眼剤<br>★プロナック点眼液の後発品<br>★グリニカルバスへの採用を予定しており、使用本数が多いので効能・効果が同等な後発品の処方望ましいと考えたため<br>【発売:2015/12/11】  |

## ②救急用医薬品(合計2品目)

| 採用区分 | 商品名               | 剤形 | 規格  | 区分 | 薬価        | 会社名         | 成分・薬効   |
|------|-------------------|----|-----|----|-----------|-------------|---|
| 2    | ノボセパンHI静注用シリンジ634 | 注  | 2mg | 生  | 164,272.0 | ノボルティスクファーマ | Eptacog Alfa(Activated) (Genetical Recombination)<br>遺伝子組換え活性化型血液凝固第Ⅶ因子製剤<br>★本薬剤は第7因子の補充できる唯一の薬剤である<br>★侵襲的な手術を緊急で行い、出血多量により凝固因子の第7因子が欠乏した場合、本剤の使用により救命できる可能性が高くなる<br>※本薬剤は使用頻度は少ないが、緊急的に使用する可能性が高いため救急用医薬品へ<br>※臨時採用薬として購入歴あり<br>【発売:2015/1/9】  |
| 2    | ロケルマ懸濁用散分包219     | 内用 | 5g  | -  | 1,095.2   | アストラゼネカ     | Sodium Zirconium Cyclosilicate Hydrate<br>高カリウム血症改善剤<br>★ロケルマはカリウムイオンを選択的に捕捉することで初回投与開始後1時間値から血清カリウムの速やかな低下を示す<br>★緊急透析への準備段階での投与や注腸の代替として、経口投与もしくは経鼻胃管(外径8Fr以上)投与での救急対応が可能な薬剤である<br>★日本災害医学会より「災害時超急性期における必須医薬品リスト2021年改訂版」に記載されており、今後は「DMATIによる救命救急医療用医薬品」にも記載される予定であるため、救急・災害時における高カリウム血症の治療として必要な薬剤である<br>※院外専用医薬品として採用あり<br>【発売:2020/5/20】 |

※ロケルマ懸濁用散分包は救急的使用時に手書き処方せんにて運用

## ⑥臨時採用医薬品(合計9品目)

| 採用区分 | 商品名      | 剤形 | 規格    | 区分         | 薬価       | 会社名    | 成分・薬効   |
|------|----------|----|-------|------------|----------|--------|---|
| 6    | イムネース639 | 注  | 35万単位 | 劇<br>ハイリスク | 46,764.0 | 共和薬品工業 | Teceleukin(Genetical Recombination)<br>遺伝子組換え型インターロイキン-2製剤<br>★本剤は大量化学療法後の神経芽腫患者に対して、シヌツキシマブ及びフィルグラステムとの併用療法の適応が追加<br>【発売:1992/6/1】 |

|       |                    |   |  |            |             |          |   |
|-------|--------------------|---|--|------------|-------------|----------|---|
| 6     | イルミア皮下注シリンジ<br>399 | 注 | 100mg  | 劇          | 487,413.0   | サンファーマ   | Tildrakizumab(Genetical Recombination)<br>尋常性乾癬治療薬(ヒト化抗ヒトIL-23p19E/クローナル抗体製剤)<br>★尋常性乾癬を適応とする生物学的製剤として、最も投与本数が少なく(毎回1本)、投与間隔が長い(0、4週、以降12週間隔)<br>※緊急購入薬として購入歴あり<br>【発売:2020/9/23】   |
| 6     | グラン注射液<br>339      | 注 | 150μg  | -          | 13,909.0    | 協和キリン    | Filgrastim (Genetical Recombination)<br>G-CSF製剤<br>★本剤は大量化学療法後の神経芽腫患者に対して、シムツキシマブ及びフィルグラステムとの併用療法の適応が追加<br>★シムツキシマブの抗腫瘍効果を増強<br>※当院採用の同効薬フィルグラステムBSIは、本疾患の使用法について適応なし<br>【発売:1991/12/2】   |
| 6     | ダラキューロ配合皮下注<br>429 | 注 | ダラムマブ<br>(遺伝子組換え)1800mg<br>ホルヒアルロニダーゼ <sup>®</sup> アルファ<br>(遺伝子組換え)30000<br>単位 | 劇<br>ハイリスク | 434,209.0   | ヤンセンファーマ | Daratumumab/Vorhyaluronidase Alfa<br>多発性骨髄腫治療薬(ヒト型抗CD38E/クローナル抗体/ヒアルロン酸分解酵素配合剤)<br>★日本で初めてホルヒアルロニダーゼ <sup>®</sup> アルファ(rHuPH20)を配合したダラムマブの皮下投与製剤<br>★皮下注射で投与時間の短縮が得られ、また投与量の調整も不要なため待ち時間の短縮等、外来化学療法を行う上でメリットがある<br>【発売:2021/5/19】   |
| 6     | ベネクレクスタ<br>429     | 錠 | 10mg   | 劇<br>ハイリスク | 872.8       | アッヴィ合同会社 | Venetoclax<br>抗悪性腫瘍剤(BCL-2阻害剤)<br>★本剤は、アポトーシス抑制作用を有する、B細胞性リンパ腫-2(BCL-2)に結合することで、抗アポトーシス作用を阻害することにより、腫瘍細胞のアポトーシスを誘導する<br>★1日1回経口投与の低分子化合物<br>★再発又は難治性の慢性リンパ性白血病に加えて、急性骨髄性白血病が適応症となった<br>※緊急購入薬として購入歴あり<br>【発売:2019/11/22】  |
| 50mg  |                    |   | 3,956.6  |            |             |          |   |
| 100mg |                    |   | 7,585.9  |            |             |          |   |
| 6     | ボライバー点滴静注用<br>429  | 注 | 30mg   | 劇<br>ハイリスク | 298,825.0   | 中外製薬     | Polatuzumab Vedotin(Genetical Recombination)<br>抗悪性腫瘍剤(微小管阻害薬結合抗CD79bE/クローナル抗体)<br>★再発難治性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫に対して、リツキシマブ、ベンダムスチンとの併用療法(PlabR)が承認されている<br>★上記疾患に対して使用した際、40%の割合で完全奏効が得られると報告されている<br>※緊急購入薬として購入歴あり<br>【発売:2021/5/19】  |
| 6     | ユアリスナ点滴静注<br>639   | 注 | 100mg  | 劇          | 3,495,304.0 | 田辺三菱製薬   | Inebilizumab (Genetical Recombination)<br>視神経脊髄炎関連疾患(NMOSD)発症予防治療薬(抗CD19E/クローナル抗体製剤)<br>★B細胞特異的の表面抗原であるCD19に結合し、形質芽細胞や一部の形質細胞を含むB細胞を減少させるヒトモノクローナル抗体製剤である<br>★1回300mgを初回、2週後に点滴静注し、その後、初回投与から6ヵ月後に、以降6ヵ月に1回の間隔で点滴静注する<br>★第Ⅱ/Ⅲ相国際共同臨床試験より、再発抑制効果、EDSSのベ-スラインからの悪化の抑制、活動性MRI病変累積総数の低下、NMOSDに関連する入院回数の低下が報告されている<br>【発売:2021/6/1】 |

⑦院外専用医薬品(合計4品目)

| 採用区分 | 商品名                 | 剤形 | 規格   | 区分         | 薬価      | 会社名    | 成分・薬効  |
|------|---------------------|----|--|------------|---------|--------|--|
| 7    | コレクチム軟膏0.25%<br>269 | 外用 | 5g/本   | -          | 141.4/g | 鳥居薬品   | Delgocitinib<br>外用ヤヌスキナーゼ(JAK)阻害剤<br>★世界初の外用JAK阻害剤である<br>★小児アトピー性皮膚炎治療においてステロイド外用薬以外の外用薬の選択肢が少ないため、本剤は有用な選択肢の一つとなる<br>※他規格のコレクチム軟膏0.5%が院外専用医薬品として採用あり<br>【発売:2021/6/21】  |
| 7    | サファテック<br>396       | 錠  | 100mg  | 劇<br>ハイリスク | 941.1   | 武田薬品工業 | Trelagliptin Succinate<br>糖尿病治療薬(選択的DPP-4阻害剤)<br>★カブプロリス点滴静注40mg採用にあたって、常備医薬品から院外専用医薬品に変更する<br>【発売:2015/5/28】  |
| 7    | ドホベットフォーム<br>269    | 外用 | 60g/本<br>(カルシホトリオール50.0μg/g<br>ベタメタゾンジプロピオン酸エステル<br>0.643mg/g) | 劇          | 221.3/g | 協和キリン  | Calcipotriol Hydrate/Betamethasone Dipropionate<br>尋常性乾癬治療剤(ステロイド <sup>®</sup> 及びヒトVD <sub>3</sub> 外用配合剤)<br>★本剤は尋常性乾癬治療配合剤の中で初めてのフォーム剤である<br>★乾癬の外用療法においてはその塗りやすさなどからくるアドヒアランスは極めて重要である<br>★既存の軟膏やゲル剤に比べて、塗り易いと考えられ、アドヒアランスの上昇が期待できる<br>※他剤型のドホベット軟膏が常備医薬品、ドホベットゲルが院外専用医薬品として採用あり<br>【発売:2021/6/18】 |

|   |             |   |      |            |       |     |   |
|---|-------------|---|------|------------|-------|-----|---|
| 7 | マリセブ<br>396 | 錠 | 25mg | 劇<br>ハイリスク | 858.0 | MSD | Omarigliptin<br>糖尿病治療薬(選択的DPP-4阻害剤)<br>★カブプロリス点滴静注10mg採用にあたって、常備医薬品から院外専用医薬品に変更する<br>※他規格のマリセブ錠12.5mgが常備医薬品として採用あり<br>【発売:2015/11/26】 |
|---|-------------|---|------|------------|-------|-----|---|

【2】新薬申請時に挙げられた削除可能医薬品(合計1品目)

| 採用区分 | 商品名              | 剤形 | 規格   | 区分         | 削除理由                   |
|------|------------------|----|------|------------|------------------------|
| 1    | ヒューマリンN注100単位/mL | 注  | 10mL | 劇<br>ハイリスク | アドレチリス点滴静注50mg採用の場合、削除 |

※削除可能医薬品は、次回薬事委員会までに全診療科に確認を行い、診療、治療上問題のない場合、次回薬事委員会の承認を経て、削除します。  
ただし、治療に問題のある場合は、削除可能医薬品の変更等の手続きが必要となります。

【3】削除医薬品(合計6品目)

2021年9月28日に削除または移行予定

| 採用区分 | 商品名          | 剤形  | 規格    | 区分         | 削除理由   |
|------|--------------|-----|-------|------------|--|
| 1    | ザファテック       | 錠   | 100mg | ハイリスク      | カブプロリス点滴静注40mg採用のため、区分7へ移行                               |
| 1    | スベニールディスホ関節注 | 注   | 25mg  | -          | ジヨイクル関節注30mg採用のため、削除                                     |
| 1    | テネリア         | 錠   | 20mg  | ハイリスク      | テネリアOD錠20mg採用のため、削除                                      |
| 9    | ニラーロ         | cap | 3mg   | 毒<br>ハイリスク | 使用しなくなったため、削除  |
| 1    | プロナック点眼液0.1% | 点眼  | 5mL   | -          | プロムフェナクNa点眼液0.1%「ニット」採用のため、削除                            |
| 1    | マリセブ         | 錠   | 25mg  | ハイリスク      | カブプロリス点滴静注10mg採用のため、区分7へ移行 ※他規格のマリセブ錠12.5mgが常備医薬品として採用あり |

【4】特例承認医薬品の採用について

| 商品名           | 剤形 | 規格                                    | 区分 | 薬価       | 会社名  | 成分・薬効   |
|---------------|----|---------------------------------------|----|----------|------|---|
| ベクルリー点滴静注用    | 注  | 100mg                                 | -  | 63,342.0 | ギリアド | Remdesivir<br>SARS-CoV-2感染症治療剤(抗ウイルス剤)<br>★SARS-CoV-2による肺炎を有する患者を対象に投与<br>★総投与期間は10日まで<br>【特例承認: 2020/5/7】  |
| ロナプリーブ点滴静注セット | 注  | カンリビマブ<br>1332mg/<br>イムデビマブ<br>1332mg | -  | -        | 中外   | Casirivimab/Imdevimab<br>SARS-CoV-2感染症治療剤(抗SARS-CoV-2モノクローナル抗体)<br>★SARS-CoV-2による感染症の重症化リスク因子を有し、酸素投与を要しない患者を対象に投与<br>★高流量酸素又は人工呼吸器管理を要する患者において症状悪化の報告あり<br>★各600mgを単回投与<br>【特例承認: 2021/7/19】 |

【5】報告事項

1)緊急購入薬の薬剤部長承認について

⑨緊急購入医薬品(合計9品目)

| 採用区分 | 商品名                          | 剤形         | 規格      | 区分    | 薬価        | 会社名         | 成分・薬効等  |
|------|------------------------------|------------|---------|-------|-----------|-------------|---|
| 9    | イルミア皮下注シリンジ<br>399           | 注          | 100mg   | 劇     | 487,413.0 | ザンファーマ      | ※臨時採用医薬品(区分⑥)にて申請あり   |
| 9    | ウロマックスS泌尿器科用灌<br>流液3%<br>251 | 外用         | 3000 mL | -     | 1,020.7   | バクスター       | D-Sorbitol<br>泌尿器科用灌流液<br>★モノボラ式のデバイスを手術時に使用する際、電解質溶液(生理食塩水)は使用できないため本剤の使用が必要である<br>【発売:1987/2/1】   |
| 9    | ジムツ膀胱内注入液50%<br>259          | 注          | 50mL    | -     | 11,210.5  | 杏林製薬        | Dimethyl Sulfoxide<br>間質性膀胱炎治療剤<br>★国内で初めて承認された間質性膀胱炎の治療剤<br>★投与回数は2週間間隔で6回<br>★希少疾病用医薬品<br>【発売:2021/4/21】  |
| 9    | バリキサ<br>119                  | ドラインロ<br>ブ | 5000mg  | 毒     | 511.6/mL  | 田辺三菱製薬      | Valganciclovir Hydrochloride<br>抗サイトメガロウイルス化学療法剤<br>★当院採用のバリキサ錠は、粉砕化により皮膚への付着による催奇形性及び発がん性の問題があるため粉砕できない<br>★本剤を用いることで錠剤での内服が不適当な患者(嚥下機能障害、乳児等)に治療可能となる<br>★注射製剤であるデノシンはバリキサ内服に比し、好中球減少などの副作用発現率が高く、長期に静脈ルートを留置する必要があるなどの問題点がある<br>【発売:2018/12/7】 |
| 9    | ハロマンS<br>117                 | 注          | 100mg   | 劇     | 2,561.0   | 大日本住友製<br>薬 | Haloperidol Decanoate<br>持続性抗精神病剤<br>★本剤はデボ剤であり、持続的な神経遮断作用と鎮静作用をもつ<br>★4週間に1回の筋肉内投与で効果が期待できる<br>【発売:1987/9/21】  |
| 9    | ベネクレスタ<br>429                | 錠          | 50mg    | 劇     | 3,956.6   | アウイ合同会<br>社 | ※臨時採用医薬品(区分⑥)にて申請あり   |
| 9    |                              |            | 100mg   | ハイリスク | 7,585.9   |             |   |



|   |                   |     |      |            |           |       |                     |
|---|-------------------|-----|------|------------|-----------|-------|---------------------|
| 9 | ホマリスト<br>429      | cap | 2mg  | 毒<br>ハイリスク | 51,742.8  | セルジーン | ※臨時採用医薬品(区分⑥)にて採用済  |
| 9 | ボライビー点滴静注用<br>429 | 注   | 30mg | 劇<br>ハイリスク | 298,825.0 | 中外製薬  | ※臨時採用医薬品(区分⑥)にて申請あり |

※緊急購入医薬品は、薬剤部長が申請者に対しヒアリングを行った上で、薬剤部長が決裁を行うこととされています。ただし、継続して使用する場合は、次回の薬事委員会において、採用区分に沿った正式な申請を行うこととなります。

2)供給停止に伴う処方オーダー時停止について

ピソプロロールフルマル酸塩錠0.625mg「トーフ」 → 2021年8月13日処方オーダー時停止  
(10.1円)

フォリルモンP注75 (1303.0円) → 2021年7月8日処方オーダー時停止

3)供給停止解除に伴う処方オーダー再開について

ポントールシロップ3.25% (6.5円/mL) → 2021年8月19日処方オーダー再開

※取り扱いに注意を要する薬剤について下記区分を記載しています。

麻:麻薬、毒:毒薬、劇:劇薬、向:向精神薬、特生:特定生物由来製品、生:生物由来製品(20年間記録保存が必要な薬剤に限る)、ハイリスク:当院における医療安全上注意を要する薬剤

※採用区分(1:常備医薬品、2:救急用医薬品、3:製剤原料用薬品、4:自由診療医薬品(薬価基準非収載医薬品)、5:再生医療等製品、6:臨時採用医薬品、7:院外専用医薬品、8:臨床研究用医薬品、9:緊急購入医薬品)